

宮崎県木材利用技術センター

A：情報ラウンジ・施設（実験棟）見学コース

係員が情報交流ラウンジにてセンターの研究についてご紹介し、実験棟をご案内します。所要時間は約90分（研究のご紹介30分、実験棟見学60分）ですが、ご都合の時間にあわせてご案内いたします。受入れ人数は、最大60名程度です。

施設案内の流れ

所要時間は90分程度で、経路は《情報交流ラウンジ》→《研究棟》→《強度試験室》→《乾燥試験室》→《長期性能試験室》→《製造試験室》の順となっています。なお、試験研究などの都合により見学施設が多少変わることもございますのであらかじめご了承ください。



《情報交流ラウンジ》

各部の研究内容についてご紹介しています。スギのシロアリ耐蟻性や大規模木造施設などセンターの研究成果を展示しています。



《研究棟》

研究員がデータをまとめたり、会議を行っています。スギの集成材を使用して建てられていて、金釘をほとんど使用していない、耐力壁のない造りになっています。



《強度試験室》

実大強度試験機、実大壁せん断試験機などといった大型の機械が設置されていて、実大の壁や床、柱といった木材の強度試験などを調べる部屋です。



《乾燥試験室》

木材を人工的に乾燥するための適切な条件を調べる部屋です。



《長期性能試験室》

木材に長期間力が加えられたときにどのような変化が生じるかを調べる部屋です。



《製造試験室》

木質材料の製造開発や加工技術の研究等を行っています。木材を数倍の密度に圧縮した「圧密材」や複数の薄板を貼り合わせた「合板」等を製造するための機械があります。

■見学可能日：平日 午前9時～午前12時／午後1時～午後5時（祝日は除きます）